

名護屋城跡周辺の野鳥の観察

協働の相手(名称)	日本野鳥の会 佐賀県支部		
事業年度	平成21年度		
県の担当部署	佐賀県立名護屋城博物館 学芸課		
県の予算額	0円	協働の形態	共催

目指す姿

- ・県民満足度の向上
- ・入館者数の増

事業概要

東松浦地域の歴史と自然に親しみ、この地域の野鳥を観察することによって、この地域の理解と自然保護、啓蒙普及を図る。

協働の背景

東松浦地方は豊かな自然と数千年にも及ぶ日本列島と朝鮮半島との長い交流の歴史のある特色ある地域として知られ、自然と歴史を共に学べる有意義な場所である。このため、“野鳥観察会”を当館と共同で実施することにより、有意義な観察会にする。

協働の内容

- ・第1回野鳥観察会のチラシの館内配布
- ・記者投げ込み

名護屋城博物館

共 催

- ・チラシの作成
- ・野鳥の会会員へのPR

日本野鳥の会
佐賀県支部



- ・野鳥観察会 受付
- ・資料配布
- ・観客誘導
- ・安全確保

協働の成果

- ・館の広報計画に基づき広報を行うことができたが、当日の天候がやや不安定であったため、思ったより、参加者が少なかった。
- ・しかし、探鳥会当日開催中であった本館の特別企画展「肥前名護屋城と『天下人』秀吉の城」への入館者増に繋がった。

県民のメリット

- ・東松浦地方の豊かな自然と数千年にも及ぶ日本列島と朝鮮半島との長い交流の歴史を共に学べる有意義な機会であったと考える。

今後の展望

- ・さらに広く広報を行う。